

Ⅶ 令和4年度 学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

(1) 都立羽村特別支援学校 学校運営連絡協議会

(2) 協議委員の構成

協議委員（13名）

明星大学教育学部 教育学科教授
株式会社 パソナハートフル 副社長執行役員
就労支援アドバイザー
青梅公共商業安定所統括職業指導官
友愛学園児童部副施設長
瑞穂町障害者就労支援センター センター長
羽村市緑が丘三丁目自治会長
あきる野司法書士事務所 司法書士
羽村市教育委員会 生涯学習部 教育支援課長
西多摩保健所対策課長
警視庁福生警察署生活安全課 スクールサポーター
羽村特別支援学校 PTA 会長
羽村特別支援学校 PTA 副会長

島田 博祐 様
白岩 忠道 様
若杉 哲文 様
三崎 宏 様
石川 淳 様
西出 英高 様
平 辰男 様
石井 寛昭 様
宮沢 賢臣 様
村上 邦仁子様
江口 信 様
渡部 美由紀様
平川 祥 様

内部委員（12名）

東京都立羽村特別支援学校 校長
東京都立羽村特別支援学校 副校長
東京都立羽村特別支援学校 副校長
東京都立羽村特別支援学校 経営企画室長
東京都立羽村特別支援学校 主幹教諭（事務局）
東京都立羽村特別支援学校 主幹教諭
東京都立羽村特別支援学校 主幹教諭

外山 裕介
西村 孝法
平澤 登志子
望月 玲子
田中 孝志郎
小川 竜司
神 圭一郎
中野 智恵美
二方 宏和
遠藤 洋子
結城 幸太郎
三上 博史

評価委員（3名）

明星大学 教育学部 教育学科 教授
友愛学園児童部 副施設長
東京都立羽村特別支援学校 PTA 会長

島田 博祐 様
石川 淳 様
渡部美由紀 様

2 令和4年度学校運営連絡協議会の開催日時及び概要

第1回

令和4年6月15日（水）

- (1) 令和3年度 学校経営報告についての御意見
- (2) 令和4年度 学校経営計画についての御意見
- (3) 令和4年度 学校評価についての御意見

※第1回は会議の前に30分間評価委員会を開催。

第2回

令和4年11月11日（金） 午後1時15分から午後3時15分まで

- (1) 授業見学
- (2) 令和4年度学校経営計画進捗状況の報告
- (3) 学校評価の中間報告及び回収率等

※第2回は会議の後に30分間評価委員会を開催。

第3回

令和5年2月2日（木）

- (1) 学校評価報告についての御意見
- (2) 今年度の学校運営についての御意見

※第3回は会議の前に30分間評価委員会を開催。

3 学校運営連絡協議会による学校評価

(1) アンケート項目と評価

アンケート項目に対して、回答者が設問ごとに下表の評語に沿って回答いただいたものを評価として表した。

※評価3、4の評価が、90%を下回ったものは赤字で表記

評語	4	3	2	1	0
説明	はい そう思います	はい どちらかといえば そう思います	いいえ どちらかといえば そうしません	いいえ そうしません	わかりません

カテゴリー	番号	設問内容	保護者 (総回答数 291件)					教員 (総回答数166件)				
			4	3	2	1	0	4	3	2	1	0
安全・生活指導	1	本校は児童・生徒の学校生活上、安全ですか？	173	95	2	1	14	66	83	13	1	3
			94.0%					89.7%				
	2	本校の防災への取り組みは十分ですか？	175	94	4	0	12	72	75	17	1	1
			94.3%					88.5%				
安全・生活指導	3	児童・生徒の通学は安全ですか？	160	105	8	3	9	75	83	3	0	5
			92.9%					95.1%				
体力・健康づくり	4	本校の児童・生徒の体力づくりは適切に行うことができますか？	162	102	5	2	14	72	77	11	0	6
			92.6%					89.7%				
	5	本校の保健・給食指導は十分に行うことができますか？	176	94	5	0	10	84	74	5	2	1
			94.7%					95.1%				
体力・健康づくり	6	本校の感染症対策は適切に行うことができますか？	156	106	8	2	13	60	88	16	2	0
			91.9%					89.1%				
人権教育	7	本校は児童・生徒の人権を尊重した教育を行っていますか？	177	90	4	1	13	84	75	4	0	3
			93.6%					95.7%				
人権教育	8	本校は児童・生徒を健全に育成していますか？	166	101	2	0	16	95	65	2	0	4
			93.6%					96.3%				
学習指導	9	本校の教科学習の指導は十分に行われていますか？	139	110	12	1	23	61	91	6	1	7
			87.3%					91.5%				
	10	本校の教科以外の学習は適切に行われていますか？	155	115	7	0	8	77	82	2	0	5
			94.7%					95.7%				
学習指導	11	本校はデジタル技術を活用した教育を効果的に推進していますか？	92	113	21	6	53	58	91	12	1	4
			71.9%					89.7%				
進路指導	12	小学部・中学部のライフキャリアへの取組、高等部のワークキャリアへの取組は十分に行われていますか？	147	105	8	0	25	70	89	2	0	5
			88.4%					95.7%				
	13	進路指導について、十分な情報提供がなされていますか。	138	101	10	1	35	76	79	3	0	8
			83.8%					93.3%				

域支援	14	学校行事の内容は、適切ですか。	153	113	11	3	5	75	76	11	1	3
			93.3%					90.9%				
	15	本校の交流教育は充実していますか？	124	105	24	6	26	67	71	9	2	17
80.3%			83.1%									
地	16	本校の地域支援は地域の方々に対して役立っていますか？	90	101	10	2	82	67	70	2	0	27
			67.0%					82.5%				
組織体制	17	個人情報の取り扱いは適切に行われていますか？	177	84	5	1	18	95	70	1	0	0
			91.5%					99.3%				
	18	本校からの情報発信は適切に行われていますか？	199	78	6	0	2	88	68	5	0	5
			97.1%					93.9%				
	19	本校の会計処理は適切に行われていますか？	191	71	5	0	18	116	44	0	0	6
91.9%			96.3%									
20	本校の教職員は児童・生徒や保護者の方へ笑顔で明るく接していますか？	195	78	6	2	4	101	60	3	0	2	
		95.7%					96.9%					
21	本校はライフ・ワークバランスの実現を図っていますか？						46	79	18	13	10	
				75.3%								

学部別の数値（回答数）

カテゴリー	番号	設問内容		保護者（総回答数 291件）				
				4	3	2	1	0
安全・生活指導	1	本校は児童・生徒の学校生活上、安全ですか？	小	72	18	0	1	7
			中	33	35	2	0	2
			高	60	38	0	0	5
2	本校の防災への取り組みは十分ですか？	小	69	22	0	0	7	
		中	41	30	2	0	0	
		高	58	38	2	0	5	
3	児童・生徒の通学は安全ですか？	小	60	29	2	1	5	
		中	42	27	1	1	1	
		高	51	43	5	1	3	
体力・健康づくり	4	本校の児童・生徒の体力づくりは適切に行うことができますか？	小	64	28	1	0	6
			中	37	31	2	0	3
			高	57	40	2	2	5
5	本校の保健・給食指導は十分に行うことができますか？	小	62	32	0	0	5	
		中	41	27	3	0	2	
		高	69	32	2	0	3	
6	本校の感染症対策は適切に行うことができますか？	小	55	33	3	2	5	
		中	34	31	5	0	3	
		高	59	39	0	0	5	
人権教育	7	本校は児童・生徒の人権を尊重した教育を行っていますか？	小	71	24	0	0	3
			中	40	29	2	0	2
			高	59	33	2	1	8
8	本校は児童・生徒を健全に育成していますか？	小	63	26	0	0	6	
		中	35	28	1	0	4	
		高	54	40	1	0	5	
学習指導	9	本校の教科学習の指導は十分に行われていますか？	小	60	27	3	1	8
			中	31	31	4	0	6
			高	43	50	5	0	8
10	本校の教科以外の学習は適切に行われていますか？	小	64	31	2	0	2	
		中	34	33	2	0	4	
		高	53	49	3	0	2	
11	本校はデジタル技術を活用した教育を効果的に推進していますか？	小	37	26	5	4	20	
		中	20	28	8	1	12	
		高	27	39	7	1	16	
進路指導	12	小学部・中学部のライフキャリアへの取組、高等部のワークキャリアへの取組は十分に行われていますか？	小	52	28	0	0	17
			中	34	30	5	0	5
			高	56	42	3	0	3
13	進路指導について、十分な情報提供がなされていますか。	小	47	27	2	0	22	
		中	31	31	2	1	9	
		高	56	39	5	0	4	
活特別	14	学校行事の内容は、適切ですか。	小	52	31	4	1	1
			中	32	26	2	1	2
			高	50	40	5	1	1

	15	本校の交流教育は充実していますか？	小	49	33	8	2	7
			中高	33	24	7	2	6
	16	本校の地域支援は地域の方々に対して役立っていますか？	小	32	29	3	0	34
			中高	23	23	2	2	23
組織体制	17	個人情報の取り扱いが適切に行われていますか？	小	66	25	0	0	8
			中高	37	29	4	1	1
				69	27	1	0	9
	18	本校からの情報発信が適切に行われていますか？	小	73	24	0	0	2
			中高	44	26	2	0	0
				78	25	4	0	0
	19	本校の会計処理が適切に行われていますか？	小	65	22	2	0	10
			中高	44	23	0	0	5
				78	22	3	0	3
	20	本校の教職員は児童・生徒や保護者の方へ笑顔で明るく接していますか？	小	78	16	1	2	1
			中高	43	25	2	0	2
				67	32	3	0	1

(2) 保護者アンケート回答数(※回答率は兄弟姉妹在籍数や施設生(措置)の数を母数から差し引いて計算)

回答率\学部	小学部	中学部	高等部	全校
今年度	71.3%	70.3%	58.5%	65.6%
3年度	71.4%	67.0%	39.2%	56.6%
2年度	87.0%	74.0%	67.0%	75.0%

4 学校運営連絡協議会を実施して得られた成果及び明らかとなった課題

	課題	今後の対応方法など
1	不審者や校内の施錠など、安全対策 ・遊出防止と不審者対応と、別ベクトルでの安全管理を両輪で考えていく (池田小の課題)	安全計画に基づき、セーフティ教室や対応訓練の内容を改めて考えていく。また、校内設備について。(ビデオカメラ、施錠など)
2	下校登校時他、校内駐車場の扱い ・放課後等デイサービスなど、利用について	利用時間の検討、利用について一定のルールを加えていくことの検討
3	ライフキャリアの底上げ ・ワークキャリアは進んでいる現状、ライフキャリアの部分がまだ理解がなされていない現状	小学部での日常生活の指導が中高にも繋がるようにしていくこと(日常生活の指導の手引き等) 学部を越えたライフキャリアの系統性理解が必要
4	卒業後も相談できる仕組み	進路部を中心としたアフターケアの体系を継続
5	ICTの使い方	教員の道具にならないように、扱い
6	放課後等デイサービスとの打ち合わせの機会がない 設定が必要	次年度は4月2月に会を設置して実施
7	高等部アンケートの回収率	生徒本人にも聞けるような形で実施する必要性 回収率を上げるための取り組み
8	学校評価アンケート ・難しい項目は「分からない」になる ・高等部生徒、より広く意見を集められる書式や方法 ・匿名の考え方 など	・次年度の方法を含め、提案する
9	小と中高、進路の意識の違い ・中高と小で進路に対する意識が違う。早めに進路への意識をもつ大切さ ・小学部のうちに来ることを行う	・進路学習会の継続実施 ・日常生活の指導の手引きを、より学部を超えたツールに定めていく。生活習慣の部分から。
10	学部間の交流	・双方向や内容の拡張が必要
11	生徒の相談先の現状 ・カウンセラー等の活用について ・第三者へ相談できることの大切さ	・学校評価として行うのか、いじめや児童生徒相談の観点で行うのかを整理 ・第三者への相談は、児童生徒の背景事情が分からず、相談としては難しいところもある。担任以外やその他連携できる人員の検討

5 課題解決に向けた方向性

1 学習指導

<数値データによる見解>

○アンケートの結果数値において、教科以外（生活単元学習。作業学習。自立活動など）は94%の肯定的な評価をいただきましたが、教科学習においてはさらに充実を求めるような数値でした。

○ICTを活用した学習については、小中学部のデジタル活用端末や高等部1年生に導入されたスマートスクール端末を児童生徒の実態に応じたさらなる学習内容の設定が必要という数値でした。

<自由意見に対する見解>

●デジタル活用端末については、御家庭においても利用頻度が過剰になっているといった御意見もあり、デジタル活用端末がただ時間を過ごすためのものにならないような取り組みを求めるご意見をいただきました。相互通信や課題の機能等を工夫しながらよりよいデジタル活用端末の活用に向けて参ります。

●Teamsは不具合が多いので、他に代わるものがあると良いといった御意見をいただきました。通信状況は、その他の通信手段も含めて全世界的にこのコロナ渦で広がり、各社の不具合調整も続いております。東京都にて契約したMicrosoft社のTeamsの活用については、アカウントの取り扱いや不具合を減らす対策を取りながら、より有効に活用できるように進めてまいります。

2 組織体制

<数値データによる見解>

○個人情報の取扱いや学校からの情報発信、会計処理について、今年度も意識的に重点化し、継続して取り組んだ結果、90%以上の肯定的な評価をいただきました。今後も継続して慎重かつ丁寧に対応するよう心掛けてまいります。

○教職員による生徒や保護者の方々へのハートフルな対応ができているかどうかを問う項目を新設いたしました。95%の肯定的な評価をいただきましたが、下の御意見のようにまだまだ改善が必要なこともございます。引き続き、教育公務員としての適切な振る舞いを意識した取り組みを行って参ります。

<自由意見に対する見解>

●「コロナに関してはあいまいさが目立ち、ある程度特定しないと意味がない」といった御意見をいただきました。マチコミメールについては、個人が特定されないものとなっております。ただ濃厚接触者にあたる方やさらに感染のリスクが高い方には、個別に連絡をしております。引き続きご理解ご協力をお願いします。

●教職員による生徒や保護者の方々への言葉や態度が教職公務員として適切ではないといった御意見を2例いただきました。個々の教職員が自らの姿勢を省みて、改善するよう個別面談や研修の場で管理職より指導を継続して参ります。

3 安全・生活指導

<数値データによる見解>

○学校安全、防災、通学安全において、90%以上の肯定的な評価をいただきました。ただ、以下の御意見の内容や教職員にとってはさらに安全について対策を整理する必要性を感じる評価が出ており、引き続き児童生徒の安全については不断の努力を継続していく必要があると考えております。今年度はこれまでのヒヤリハットを活かし、通用門の2重施錠（扉の上部にも設置）と校舎裏（給食食材搬入口）の改善をいたしました。

<自由意見に対する見解>

●「駐車場の門の施錠や門自体が重いので改善してほしい」といった御意見をいただきました。ただ、開錠が少し難しい鍵であり、門自体が比較的重いことで、児童が万が一出ていこうとする抑止となっております。都度、大変お手数と思いますが、保護者の皆様にも安全を守るための取り組みに引き続きご協力をお願いしたいと思っております。

●「引き渡し訓練をはじめ12月に保護者の来校機会が集中している」といった御意見を頂戴しました。羽ばたき祭や保護者会などもあり、いつ起きてもおかしくない大規模震災に備えた防災訓練（引き渡し訓練）の時期については、変更を含めて検討しております。

4 進路指導

<数値データによる見解>

○この項目に関して、小中学部の保護者の方々からの評価から「わからない」という評価を多くいただきました。高等部段階になるとインターンシップや現場実習、卒後の進路に関わる説明会などがあり、進路情報がより身近なものとなりますが、小中学部段階においても、将来を見ずして今から考えたり、家庭での取り組みを作ったりできるような情報発信がさらに必要であると感じました。

○小中学部段階においては、児童生徒が身の回りのことを自分でできること意識し、できることを少し

ずつ増やすこと（ライフキャリア）が大切であることから、この点の取り組みを充実させていけるようにして参ります。

5 特別活動・交流・地域支援

＜数値データによる見解＞

○学校行事については、93%の肯定的な評価をいただきました。ただ、以下のようにコロナウイルス感染症予防と対策も大切ですが、今しかない育ちの大事な時期を意識して行事を行ってほしいといったご意見もございました。

○交流教育や地域支援については、常日頃からその状況を十分にお伝えできていない可能性を感じる評価結果となりました。コロナウイルス感染症の広がりが始まって3年、交流自体が少なくなっていることは確かにあります。ただ、行っている交流活動や今年度は地域の企業や住民の方々にご協力をいただき学習活動の幅が広がってきていることをさらに知っていただける取り組みを行って参ります。

＜自由意見に対する見解＞

●「コロナということもあるのですが、今しかできない活動も一方であると思います。中止となるだけでなく延期も考えられるスケジュールを」といった御意見をいただきました。日程について実施の幅を持たせることを含め、計画を立てて参ります。また、貴重な宿泊行事の中止のリスクを軽減するため、場所や泊数について検討いたします。

6 体力 健康づくり

＜数値データによる見解＞

○保護者評価では、おおむね90%を超える肯定的な評価となりました。

ただ、コロナウイルス感染症の広がりを見せてから3年、その取り組みに対して様々な角度から御意見を頂戴するようになってきました。本校としては、国や東京都の教育現場にて求められる感染対策を継続しながら一つ一つの事柄に対応して参ります。

＜自由意見に対する見解＞

●中学部でももう少し体力がつくような取り組みを充実させてほしいといった御意見をいただきました。御意見をふまえて、中学部では朝の運動や体育の時間が増え、継続した体力作りを行っています。今後も将来を見据えて、中学生として適切な体力作りを行って参ります。

●歯磨き指導の再開を求める御意見をいただきました。飛沫等による感染が懸念されますが、今年度活動を緩和しました配膳活動や給食喫食時の対面での実施などと同様、東京都のガイドラインを基に、段階的な再開を目指してまいります。

●お子さんが学校内で体調不良（発熱）の際に、お迎えを要請されたが車もなく遠くから電車等を使い継いで迎えに行くことに対しご懸念があるといった御意見をいただきました。御自宅からの距離がある中、とても大変だったことと思います。ただ、体調不良のお子さんをスクールバスに乗せることは、感染を広げる可能性だけでなく、お子様の体調に対する不安もあります。状況に応じて個別に相談をさせていただきます。

7 人権教育

＜数値データによる見解＞

●保護者評価、教員評価ともに90%以上の肯定的な評価となりました。

ただ、生徒アンケートからは教員の言動等について、生徒自身が威圧的に感じるようなものもありました。一人一人の児童生徒が、学校生活の中で安心して学習に取り組んでいけるよう教職員の人権意識の醸成を継続して参ります。

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 12人

(2) 学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	分からない	無回答
4	2	2				5

7 その他

学校評価のアンケートの項目、提示の仕方等については、来年度の第1回学校運営連絡協議会で協議を行い、スムーズに学校評価を進め学校経営に生かしていく。